

II. 薬学部の創部の趣旨

少子高齢化の進展、医療の高度化・複雑化により、我が国の医療は大きな転換期を迎えています。特に北海道においては、地域の人口減少と高齢化が急速に進んでおり、住民の健康を支援するため、他の医療関係職種と協働して医療にあたる薬剤師を養成し、必要な地域へ輩出することが強く望まれています。医薬品の適正使用と有効で安全な薬物療法を提供するという薬剤師の業務は、病院・薬局等だけでなく在宅までその範囲が拡大しています。

こうした社会的な背景、地域社会の要請を踏まえ、平成27年4月に前身となる北海道薬科大学を北海道科学大学と同じ前田キャンパスに移転し、医療系教育の充実を目指した様々な連携を可能とする環境を整備してきました。これまで北海道薬科大学で行ってきた専門教育に加え、北海道科学大学が持つ広がりと深さを備えた教養教育を展開することで、豊かな人間性と高い倫理観、基盤能力と専門性を併せ持つ人材を育成し、地域社会の保健・医療・福祉および薬学分野の発展に寄与するために薬学部を開設します。